

市立中学校で「障害者アスリートによる講話・競技体験会」を行います！
 ～1月26日（金）ゴールボール実施校のお知らせ～

千葉市では、東京2020パラリンピック競技大会で4競技（車いすフェンシング、テコンドー、ゴールボール、シッティングバレーボール）が開催されるとともに、パラスポーツを通じて共生社会を目指しています。

このことから、東京2020パラリンピック競技大会で幕張メッセを会場として実施されるゴールボールを児童生徒にパラスポーツの魅力や素晴らしさを体感してもらう場として、市立高浜中学校において、「障害者アスリートによる講話・競技体験会」を実施しますので、お知らせします。

1 実施概要

(1) 訪問日程等

日 時	実施校	参加予定児童・生徒	内容
1月26日（金） 13:30～15:10	高浜中学校 (美浜区高浜4-8-1)	1年生67人	ゴールボールの競技体験 及び講話の実施

(2) 講師

天摩 由貴 選手（女子日本代表キャプテン）
 池田 貴 （男子日本代表ヘッドコーチ）
 西村 秀樹 （日本ゴールボール協会副会長）

2 その他

(1) 当事業は、ワンアップ・アド・システム株式会社へ業務委託をして実施します。当日の取材を希望の方は、1月25日（木）の12時までに委託事業者へご連絡ください。

（委託事業者）ワンアップ・アド・システム株式会社 担当：山本氏 090-6049-5829

《参考》事業者ホームページ <http://www.oneupad.co.jp/>

(2) 平成29年度は、計50校の小中学校で実施予定です。

体験競技の紹介

○ゴールボール

ゴールボールは、視覚障害者が男女別に行うチームスポーツです。鈴の入ったボールを互いに投げ合い、得点を狙う対戦型競技で、選手は音を頼りに競技するため、観客は競技の妨げにならないよう、プレー中に声を出して応援することができません。

コート上には選手3名が出場し、全員アイシェード（目隠し）を装着し、見えない状態でプレーします。

静寂の中で激しい攻防が繰り広げられる、障害者スポーツ独自の競技です。



2017 ジャパンパラゴールボール競技大会の様子